

ウクライナとロシアは なぜ今戦争をしているの？

知ればニュースの見方が変わる！

旧ソ連って？NATOって？なぜウクライナはNATOに入れないの？
EUって？なぜロシアはウクライナに攻撃したの？日本への影響は？

HOTEL & PARK.



遠い国で起きていることは身近に感じることは難しいかも知れません。
それでも私たちは同じ世界で生きている同じ人間です。

私たちと同じ世代の人たちが、女性が、自分の命を・家族を・国を守るために、握ったこともない銃を握り、武器を作り、死を覚悟しながら戦っているのです。
どれだけ怖いことでしょう。

ロシア兵には17・18歳などと若い青年達が学校にも通わず訳も分からず人を殺し、自分も無念の死を迎えている今の現状。

もし、私たち日本人が同じような被害に遭い、世界中の人達が見て見ぬ振りをしたら私たちはどう思うのでしょうか。絶望しかないはずです。

皆同じ人間です。昨日まで私たちと同じように平凡な日常を送っていた人々なのです。

なぜ今こうなっているのか、「知る」ということは直接何かに役立たないかもしれません。

しかし「知る」ということは、ウクライナの方々にとって少しでも救いになるきっかけになるのではないかと思います。
そんな思いから今回この資料を作成いたしました。

世界中のニュースから学んだことや知ったことをまとめました。
少しでも何か知ることがございましたら幸いです。

HOTEL&PARK. 代表 Mizuki

今回の戦争に
繋がった
ロシアとウクライナ
の関係性

- ニュースで良く聞く旧ソビエト連邦(旧ソ連)とは？
- ロシアにとってウクライナはどういう存在？

旧ソビエト連邦(旧ソ連)とは？



- 15ヶ国(右下地図)の共和国が集まり一つの国(連邦)として建国されたのが旧ソビエト連邦。
- 共通語はロシア語。
- 旧ソ連時代(1991年まで)、ウクライナとロシアは同じ一つの国として仲間だった。



- ロシアは旧ソ連時代人口半分以上を抱えていたため圧倒的支配力を見せていた。
- 旧ソ連時代の共和国の多くは旧ソ連やロシア人に対し、強い怒りをずっと抱えている。
しかしソ連が崩壊後もロシアに睨まれたらいつ攻め込まれるかわからないため、ロシアの顔色を常にうかがわなければいけない状況が続いていた。

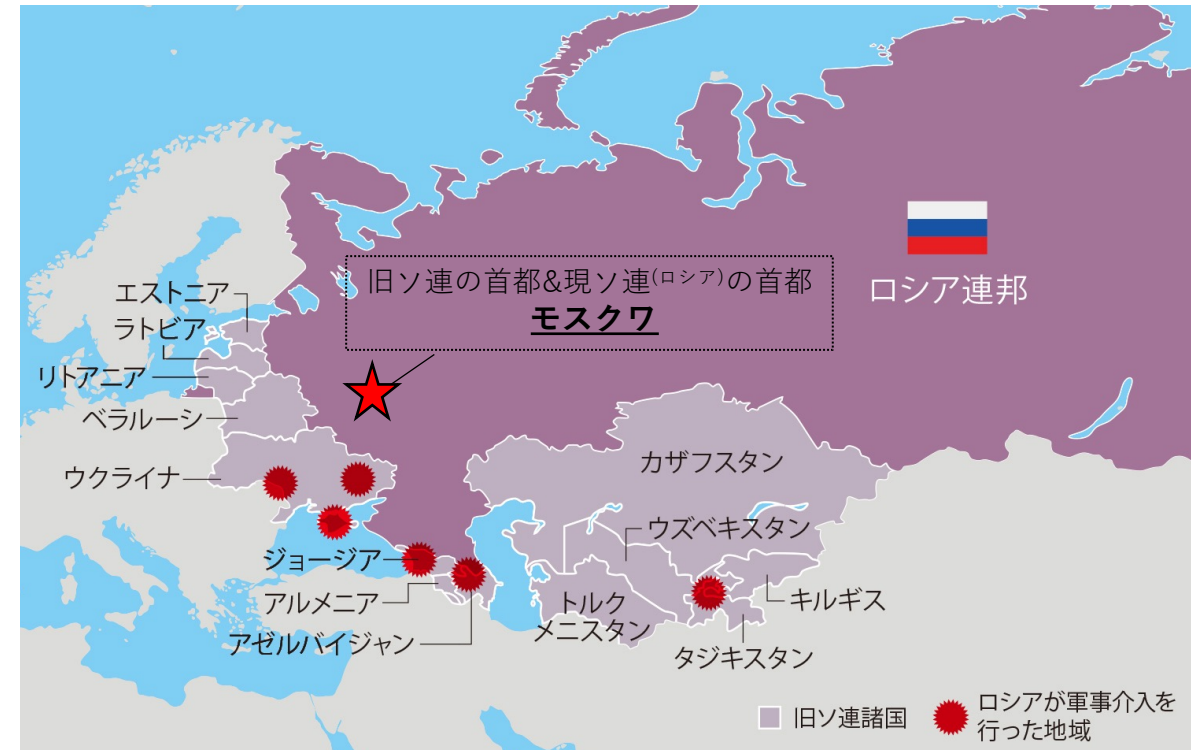
1922年… 12カ国の共和国が集まり**建国**。旧ソ連はロシア政府が支配していた。

1940年… ソ連軍はバルト三国(エストニア・ラトビア・リトアニア)に攻め込み、強制的に旧ソ連へとバルト三国を併合した。

1941-45年… ドイツと戦争になり勝利したため、戦後はアメリカと並ぶ超大国になる。

1986年… 原油価格が下落したことが大きな転機となり、ソ連にとって収益を生み出すためのあらゆる可能性が崩れ経済苦戦となる。
国民の不満が溜まり、国民のソ連とロシア離れが始まった。

1991年… クーデターによりソ連は崩壊。15カ国それぞれが独立国となった。
旧ソ連が崩壊後ソ連という名前を継いだ国家がロシア。(ソ連=ロシア)



ロシアにとって ウクライナはどのような存在？

- ロシアは旧ソ連時代から**今でも**《15ヶ国のトップ》という意識があり、**とにかく支配をしたい**。
 - 【元同じ国だった】という仲間意識が強く、とりわけウクライナには兄弟と呼び**強い執着**があり、**自分達の言うことを聞いて欲しい存在**。
 - ゼレンスキー大統領🇺🇦が勝手に自分達の敵、欧州と仲良くしようとしてる**(EU・NATO加入)**ことが気に食わない。
-

A close-up photograph of Vladimir Putin, the President of Russia, pointing his right index finger towards the viewer. He is wearing a dark suit, a white shirt, and a blue patterned tie. The background is a solid blue color.

ウクライナはロシアの
言うことを全て聞け！
じゃないと武力を使って
抑え込むぞ！

NATOとは？ EUとは？

- ・ NATOとは？
- ・ NATOに入るメリットや加盟基準は？
- ・ なぜウクライナはNATOに入れないの？
- ・ なぜロシアはウクライナのNATO加盟を嫌がるの？
- ・ 日本がNATOに加入しない理由は？
- ・ EUとは？

NATOとは？

2022年現在、30ヶ国が加盟。



1949年、世界は旧ソビエト(東側)と欧米(西側)で分断し冷戦状態が続いていた時代に、

アメリカ・イギリス・フランスなどが旧ソ連(現ロシア)に対抗するために、軍を一緒に作って各々の国を一緒に守ろうよ！と生まれた軍事同盟。

Q. どんな時に活動されるの？

A. ある加盟国一国でも旧ソ連から軍事攻撃があった場合、その攻撃を同盟全体への攻撃と見なして、攻撃された国を加盟国が援助する＝加盟国全員で報復する。

- ✓ あくまでも攻撃された場合のみで、NATOから攻撃を仕掛けることはない。
- ✓ しかし1991年に旧ソ連は崩壊し、NATOが実際に旧ソ連に対して軍事力を使用し対抗することはなかった。

Q. 敵の旧ソ連が崩壊後もNATOが存続しているのはなぜ？

A. 旧ソ連崩壊により、NATOは一度も軍事力を使うことなく初期の目的を終えた。その後は新戦略を模索し、域外の紛争処理や予防を活発化させている。

- ✓ 1999年のコソボ紛争では、セルビアに対して初めて空爆を実施。
- ✓ 2001年9月11日に起きたアメリカ同時多発テロでは、初めて条約第5条(集団防衛)を適用し、アフガニスタンを攻撃した。



厳しいNATO への加盟基準

1. 現加盟国(30ヶ国)全ての国から承認を得ること
2. 軍隊の組織がNATO基準を満たしていること
3. 他国との間に領土問題がないこと
4. 民主主義・個人の自由や法の支配が守られていること

※ 新規加盟は申請してから通常4ヶ月から1年ほどかかるが、条件をクリアするために

HOTEL&PARK.

10年かけて国の体制を整え、加盟した国もある。

なぜウクライナはNATOに入れないの？

- NATO加盟を心から願っていた国民と動き出したゼレンスキー大統領

1. NATO加盟国全ての国(30ヶ国)から了承を得られていない

フランスやドイツは、ウクライナが加盟すればロシアがヨーロッパ全体の安全保障を脅かす軍事行動に出る恐れがあるとして、否定している。=ロシアを刺激したくない。

2. NATOが求める民主主義体制の基準を満たしていない

今までのウクライナの政治体制は旧ソ連時代から続いている財閥と政治家の癒着が蔓延り、根深い汚職体質を脱却できていないと指摘されてきた。

2019年ゼレンスキー氏が大統領になってから汚職文化を無くすべく、彼は周りの政治家達を猛烈に批判している。

3. 他国との領土問題があるため基準を満たしていない

ウクライナはロシアとウクライナ東部に位置する紛争地域で領土問題がある。



日本がNATOに入らない理由



1. 日本も応戦しなければいけなくなるから

NATOに加盟するということは
「**多数の国を同時に敵に回すことになるので、戦争を仕掛けるのは困難**」という状況にはなるが、逆を言えば
どこかの国が攻められた場合、日本も距離の離れた国を助けに行くことになる。

日本には憲法第9条に

『**戦争をしません。戦力持ちません。交戦する権利すら認めません。**』

とあるため、事実上憲法を変えないといけなくなる。

2. ヨーロッパから離れているため加盟は難しい

そもそもNATOは北大西洋付近の国の集まり。
ヨーロッパと地続きでは無い日本を防衛する義務を負ってしまう為、加盟国側としても難しい判断になる。

しかし、グローバル・パートナーというNATOの域外協力国という位置づけになっており、協力関係にある状況。

- ✓ グローバルパートナーとは簡単に言えば何かあった時の相談相手。そして手助けできることはし合う。

EUとは？

European Unionの略

ヨーロッパ連合(ヨーロッパの国の集まり)



- ✓ 1993年に設立
- ✓ 2022年現在、27カ国が加盟
- ✓ NATOと同じく加盟するにはいくつか条件があり、加盟するまでに長期時間が必要。
ウクライナは加盟条件を満たしていない。

EUをなぜ作ったの？

第二次世界大戦ではヨーロッパ各国が敵と味方に分かれて多くの犠牲が生まれた。

戦いが終わった後も経済的なダメージからなかなか回復できないほどその傷跡はヨーロッパ各地に残っていた。

ヨーロッパで二度と同じことが起こらないようにするために、皆で協力し合おう！

『ヨーロッパ全体をまるで一つの国のようにすれば戦う相手がなくなる=戦争をなくすことができる』

そんな考えからヨーロッパの国々が手を繋ぎ立ち上げられた。

EUに加盟するメリット

1. 加盟国同士、国境を超えて自由に行き来できる
 - ・ パスポート・入国審査必要なし
2. 国境を超えて仕事を選ぶことができる
 - ・ フランスからドイツまでなど毎朝通勤する人が多い
 - ・ 日本で言うと、神奈川/埼玉から東京に通勤する感覚と同じ
3. 基本的にどの国も同じ通貨「ユーロ」
 - ・ 為替ルートも気にしない、国を移動しても両替必要なし
 - ・ 移行基準を満たしていないなどの理由からユーロを使っていないEU加盟国もある。
4. 加盟国同士では輸入・輸出の関税がかからない

このメリットを活かし、ヨーロッパをアメリカ・中国などに負けない世界をリードする国の集まりにしようとしている。

ロシアはなぜウクライナが NATOへ加盟することを 嫌がっているの？



旧ソ連時代から**ロシアにとってNATOは『敵』**。

かつて同じ一つの国だった旧ソ連の国々がどんどん
NATOへ加盟し、

NATOがロシアに近づいている
=NATOはロシアを攻めようとしている
と本気で捉えている。

ロシアにとってウクライナはとりわけ執着をしている国
で、とにかく自分達の言いなりでいて欲しい。
そんな国がNATOに入ることはプーチンにとっては我慢
ならない。

ロシアが ウクライナへ 攻撃をした理由

- ・ ロシアがウクライナへ攻撃をした理由
- ・ ウクライナとロシアとの歴史(1991-2022)
 - どのようにロシアと水面下で戦ってきたのか
- ・ 今回の戦争まで至った経緯

ロシアがウクライナへ 攻撃を始めた理由



1. ウクライナがNATOに入りたがっているから

ウクライナまでNATOに入ったらロシア本国とNATOが隣接してしまう。

ロシアはとても大きな国なので国境線が非常に長く、敵が入ってきてもすぐに気付かない。

このためどこから攻められるか分からないという恐怖心を強烈に抱いている。

他国から攻め込まれる事態を想定して、
自国の周辺にNATOに入っていない国を隣接しておきたい。

だからこそロシアにとって隣国ウクライナのNATO加盟は断固として許されないもの。

ロシアが強気に出ても西側は何にもしてこないだろう。
しかしNATOに加盟した後に手を出したら他の加盟国が出てくる、、
その前に攻撃しよう！と始まった今回の戦争。

ロシアがウクライナへ 攻撃を始めた理由

2. ウクライナの政権交代

ゼレンスキー大統領は親欧米派。

いろんな理由をつけてゼレンスキー大統領を何とか武力で排除し、政権交代をさせロシアに従順な国に変えられるよう、親ロシア派の人を大統領にしたい。

そのため今現在ロシア側はゼレンスキー大統領の暗殺を企み、暗殺部隊を送り込んでいる。ロシアがウクライナへ侵攻後、2週間の間だけでも数十回に渡って暗殺未遂があった。

幸いにも強いネットワーク・内通者により今のところ失敗に終わっている。

独立国ウクライナが自国の進む道をどう決めようが自由で、ロシアのこの理由はあまりにも身勝手。

この写真はウクライナ・マリウポリ製鉄所内で撮られた写真。ロシア軍からマリウポリを守っていたアゾフ連隊の兵士。



ウクライナの歴史

世界第三位の核兵器保有国だったが、
アメリカとロシアから

*「安全を保障するから核を捨てろ」と
脅迫に近い非常に強い圧力がかかり
核兵器を手放すことを決断。
アメリカ/ロシア/イギリスは
法的に守る義務はない*議定書だけを発表。

ウクライナ核兵器放棄

1994



親欧米派ユシチェンコ氏大統領就任

2005

ユシチェンコ氏は選挙中、ロシアが用意した
スパイにより毒での暗殺未遂で重症となった。

死には至らずそのまま当選した結果、
ロシアからの報復としてウクライナ向けの
天然ガス供給を止めるなどとして圧力をかけた。
=ロシアにとって親欧州大統領は気に入らないため。

ウクライナ独立

1991



2000

プーチン大統領就任

プーチンは旧ソ連の国々の
連携=支配を主張。



2010

親ロシア派ヤヌコビッチ大統領就任

ウクライナとEUとの連合協定の交渉停止
国民にはEUと連合すると言い、
裏でロシアの言いなりとなっていた。

ヤヌコビッチは
「ウクライナを世界で豊かな国20カ国の1つにできる」
と言葉巧みに国民を騙し当選。
大統領に就任後すぐに非民主主義な措置をとり、
破綻寸前の経済を放置し、ロシアへ急接近した。

国民はEUに加盟することを夢見ていた。
「ヨーロッパのウクライナに住みたい」と切実に願っていた。
しかし2013年ウクライナとEUとの連合協定交渉を停止した。



ロシア、ウクライナ・クリミア半島を
無理矢理奪い、一方的にロシアへ併合
2014/3



2014/2 オレンジ革命

ヤヌコビッチ政権への抗議活動が激化。
一般市民が立ち上がり多くの市民が
亡くなってしまったが
ヤヌコビッチ政権を制圧。

ヤヌコビッチ大統領はロシアへ亡命。

詳しくドキュメンタリー映画で
NETFLIXに出ています！
一般市民がどのようにして戦い、
政権交代をさせたのか。

【WINTER ON FIRE】

ロシアの武装部隊が入り込み、空港や軍事拠点など
を掌握。一方的にウクライナからの独立を宣言。
米国/EU/日本はロシアに対する制裁を実施したが、
ロシアは今も実効支配したまま。
これを機にウクライナ国民の反ロシア感情が高ま
り、親ロ派の多くを失った。



2014/6 親欧米派ポロシェンコ氏大統領就任🇺🇦

クリミア半島を奪ってから、ウクライナ国内
でウクライナ政府軍と親ロシア系武装勢力の
間で紛争が激化。

ロシアは親ロ派武装勢力へ武器を提供。
14年9月に双方が停戦で合意したにもかかわらず
戦闘が収束せず、一部地域で緊張状態が
続いている。

ウクライナ国内東部はロシアが実行支配して
いる地域があり、そこには多くのロシア人や
ロシア系が住んでいる。
彼らの多くが親ロシア派。

「ロシアとウクライナは一つ」
「ウクライナの主権は
ロシアがあってからこそ」
=これ以上好き勝手はさせない
と論文を発表。

アメリカ・バイデン大統領との
首脳会議にて
ウクライナのNATO非加盟と
ロシア隣国に武器を置かないで
欲しいと要求。



「ドネツク州」と「ルガンスク州」

プーチン大統領
「統一論文」発表
2021/7

ロシア、ウクライナのNATO
非加盟求める条約発表
2021/12

ロシア、一方的にウクライナ東部2州を
ロシアのものと承認
2022/2/21

2019/5
親欧米派
ゼレンスキー氏大統領就任 
NATO/EU加盟に前向きで
ロシアは警戒。



2021/9
ロシアとベラルーシ軍が
ウクライナ国境付近で
合同演習
=ウクライナへの威嚇

ベラルーシはロシアとウクライナ
両国の隣国で欧州最後の独裁国家。

ロシアとは同じ旧ソ連諸国であり、
ロシアに強い憧れを抱いているため
ロシアの従属国になっている。

2022/2/10
ロシアとベラルーシ軍が
再びベラルーシ内で合同演習



HOTEL&PARK.

2022/2/24
ロシア軍がウクライナへ
侵攻開始



ウクライナではロシア軍の侵攻に備えて
一般市民、10代前半から80代まで
銃の練習をしていた。

なぜ軍事力がある国はウクライナへ軍人を派遣して助けないのか？

1. ウクライナを守る義務がない

ウクライナはNATO非加盟国。アメリカやヨーロッパは防衛の義務がない。

2. 助けても利益がない

アメリカは戦略的利益がある場合、戦う。
ヨーロッパは利益が出ようとも、戦争はできる限り避けたい。

その代わりに
武器等を提供



3. ロシアとは戦えない

アメリカやヨーロッパが最も避けたいのは、ロシアとの軍事衝突。
特に米ロ両国の衝突は「第3次世界大戦」に繋がりがねず、核戦争という最悪シナリオまで想定しなければならない。

アフガニスタンからの撤退を終えたばかりのバイデン政権は再び大規模な戦争に突入するリスクは負えない。



- ・アメリカ・NATO各国・NATO非加盟国のヨーロッパ国はウクライナへ武器提供。
- ・EUは支援金を提供。
- ・日本は支援金と物資提供。
(食料や防弾ジョッキなど)

義勇兵はどれくらいいる？

(義勇兵・・・正規軍に属さず、誰かの指示ではなく自発的に戦闘に参加する兵士)



■ ウクライナ国内の男性は出国禁止

ウクライナ国内では男女問わず一般市民が兵士とともに戦っている。

原則戦争が始まってから、18-60歳の男性は出国禁止となっている。

■ 日本から義勇兵は行っているの？

ウクライナ大使館が日本人へ募集をかけ、70人から義援兵への応募があったが、日本政府が行かせることを許可していない。70人のうち50人が元自衛隊。

しかし政府を通さず個人でウクライナ入りしている日本人義勇兵が数名いると報道されている。

■ 世界中からの義勇兵の数

ウクライナが独自で世界中から義援兵を募集。2022年3月時点で、世界中から**20,000人以上**の義援兵がウクライナに到着。イギリスやカナダなどから、「正しいことをする」「見てられなかった」などという理由から命を懸けてウクライナを守ろうとしている。



イギリスから来た義勇兵

ロシアへ経済制裁を行っている国・反対の国・実施しない国



経済制裁実施国

🇺🇸 アメリカ
🇬🇧 イギリス
🇨🇦 カナダ
🇩🇪 ドイツ
🇫🇷 フランス
🇮🇹 イタリア
🇯🇵 日本
🇦🇺 オーストラリア
🇰🇷 韓国
🇹🇼 台湾
🇳🇿 ニュージーランド
🇳🇴 ノルウェー
🇨🇭 スイス
🇩🇰 アイスランド
その他EU全加盟国

経済制裁を反対する国

🇷🇺 ロシア
🇨🇳 中国
🇰🇵 北朝鮮
🇧🇪 べラルーシ
🇸🇾 シリア
🇪🇹 エリトニア

賛成も反対もしないが 経済制裁は実施しない国

🇮🇳 インド
🇧🇷 ブラジル
🇹🇷 トルコ
🇦🇷 アルゼンチン
🇲🇽 メキシコ
🇳🇦 南アフリカ
🇸🇦 サウジアラビア
🇮🇩 インドネシア
その他26カ国

世界が行う脱ロシア依存



『脱ロシア計画』

ロシアのプーチン政権を支える資金源は「資源」。

天然ガスの輸出 → 世界1位✦
原油の生産 → 世界3位✦

そんなロシアのプーチン政権の財源を絶とうと
アメリカはロシア産の原油や天然ガス、石炭の輸入を禁じ
ると決めた。
イギリスやEUもエネルギーの調達で「脱ロシア」を進め
る計画を公表。

ただ、資源大国のロシアから各国への供給が大きく減れ
ば、
世界的なエネルギー価格の上昇に繋がり、その影響は日本
の経済にも及ぶ。

米国はシェールと呼ばれる、地中深くの硬い岩石の層からと
れる原油や天然ガスが豊富で、自国で増産を進める方針を決
めた。

一方EUはこれまで、天然ガス輸入の4割をロシア産に頼って
いた。
ほかの調達先を増やし、再生可能エネルギーも活用すること
で埋め合わせをする計画だが、供給が滞れば市民生活に大き
く響く。

日本は輸入エネルギーのうち、ロシア産の天然ガス約8%、
原油約4%を占める。

世界全体の供給量に余裕がない中で輸入を制限すれば、
日本経済にも相応の影響はあるだろうとみられる。

今回の戦争で日本に与える影響

家庭への影響

 原油	輸出量  ロシア  世界2位
 小麦	輸出量  ロシア  世界1位  ウクライナ  世界5位

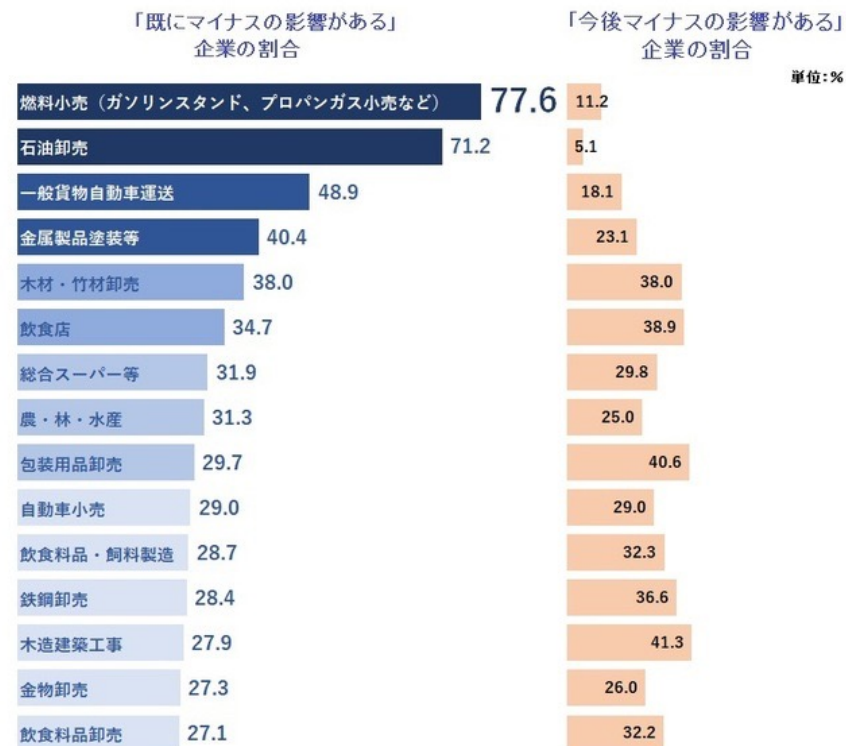
- ロシアのウクライナ侵攻で供給不安
- 原油・小麦の相場が高騰

値上げが予想される品目

 原油 関連	 ガソリン  電気料金
 小麦 関連	 パン  麺類

※その他にさらに半導体不足が予測される

日本企業への影響



戦争中・戦争後に襲う市民や兵士への 心外的傷後ストレス障害(PTSD)

- 戦争が残す深い傷 -



PTSDとは？

死の危険に直面した後、その体験の記憶が自分の意志とは関係なくフラッシュバックのように思い出されたり、悪夢に見たりすることが続き、不安や緊張が高まったり、辛さのあまり現実感がなくなったりする状態になる。

戦死者よりも帰還後PTSDになり 自殺する兵士の数が4倍上回ったイラク戦争

アメリカとイラク/アフガニスタンが戦争をしていた時、帰還後多くの兵士がPTSD(心外的傷後ストレス障害)に悩まされ、お酒やドラッグに溺れる兵士がたくさんいた。

アメリカ兵が戦死する数よりも、帰還後PTSDに悩まされ自殺をする兵士の数が圧倒的に多かった。

目の前で自分の母親がレイプされ 殺される瞬間を見た6歳の男の子

ウクライナ・ブチャで6歳の男の子は目の前で母親がロシア兵に6時間にも及び何度もレイプされ、死んでいくのを見なければならなかった。彼の髪の毛は真っ白になり、言葉を発しなくなった。

この子のように心に大きな傷を負った子供たちや大人はものすごい数になっていると現地取材レポーターは伝えている。

間違いなくウクライナの兵士・一般市民・ロシアの兵士もPTSDを発症する/している数は相当なものだと考えます。

心のケアをする団体がたくさんできることを心から願います。
今、私たちにできることが他にあれば皆さまご教示くださいませ。